

1 輸送機関別国内貨物輸送量及び輸送分担率

輸送機関別国内貨物輸送量に占める内航海運のシェアは、輸送量(貨物重量)では約7%であるが、輸送活動量(貨物重量×輸送距離)では約40%に及んでいる。内航海運は長距離・大量輸送に適した輸送機関であり、2023年度の平均輸送距離でみると506kmで、自動車の約8倍である。

出典：国土交通省海事局

年度	輸 送 量 (万トン)					輸 送 活 動 量 (百万トンキロ)					平 均 輸 送 距 離 (km)			
	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空	計	内航	自動車	鉄道	航空
1965	17,965 (6.87)	219,320 (83.83)	24,352 (9.31)	3 (0.00)	261,640 (100)	80,635 (43.42)	48,392 (26.06)	56,678 (30.52)	21 (0.01)	185,726 (100)	449	22	233	700
1970	37,665 (7.17)	462,607 (88.06)	25,036 (4.77)	12 (0.00)	525,319 (100)	151,243 (43.18)	135,916 (38.80)	63,031 (18.00)	74 (0.02)	350,264 (100)	402	29	252	617
1975	45,205 (8.99)	439,286 (87.41)	18,062 (3.59)	19 (0.00)	502,572 (100)	183,579 (50.92)	129,701 (35.98)	47,058 (13.05)	152 (0.04)	360,490 (100)	406	30	261	800
1980	50,026 (8.36)	531,795 (88.91)	16,283 (2.72)	33 (0.01)	598,136 (100)	222,173 (50.63)	178,901 (40.77)	37,428 (8.53)	290 (0.07)	438,792 (100)	444	34	230	879
1985	45,239 (8.08)	504,805 (90.19)	9,629 (1.72)	54 (0.01)	559,726 (100)	205,818 (47.41)	205,941 (47.43)	21,919 (5.05)	482 (0.11)	434,160 (100)	455	41	228	893
1990	57,520 (8.65)	598,479 (90.03)	8,662 (1.30)	87 (0.01)	664,748 (100)	244,546 (44.86)	272,579 (50.00)	27,196 (4.99)	799 (0.15)	545,120 (100)	425	46	314	918
1995	54,854 (8.43)	587,720 (90.37)	7,693 (1.18)	96 (0.01)	650,363 (100)	238,330 (42.76)	293,001 (52.57)	25,101 (4.50)	924 (0.17)	557,356 (100)	434	50	326	963
2000	53,702 (8.60)	564,609 (90.43)	5,927 (0.95)	110 (0.02)	624,348 (100)	241,671 (41.92)	311,559 (54.05)	22,136 (3.84)	1075 (0.19)	576,441 (100)	450	55	373	977
2005	42,615 (8.01)	484,223 (90.99)	5,247 (0.99)	108 (0.02)	532,193 (100)	211,576 (37.18)	333,524 (58.62)	22,813 (4.01)	1,075 (0.19)	568,988 (100)	496	69	435	995
2010	36,673 (7.41)	453,810 (91.69)	4,365 (0.88)	100 (0.02)	494,948 (100)	179,898 (40.20)	246,175 (55.01)	20,398 (4.56)	1,032 (0.23)	447,503 (100)	491	54	467	1,032
2015	36,549 (7.78)	428,900 (91.28)	4,321 (0.92)	101 (0.02)	469,871 (100)	180,381 (44.29)	204,316 (50.17)	21,519 (5.28)	1,056 (0.26)	407,272 (100)	494	48	498	1,046
2018	35,445 (7.50)	432,978 (91.59)	4,232 (0.90)	92 (0.02)	472,747 (100)	179,089 (43.69)	210,467 (51.35)	19,369 (4.73)	977 (0.24)	409,902 (100)	505	49	458	1,062
2019	34,145 (7.24)	432,913 (91.83)	4,266 (0.90)	87 (0.02)	471,411 (100)	169,680 (41.95)	213,836 (52.87)	19,993 (4.94)	925 (0.23)	404,434 (100)	497	49	469	1,063
2020	30,608 (7.41)	378,700 (91.64)	3,912 (0.95)	49 (0.01)	413,269 (100)	153,824 (39.84)	213,419 (55.27)	18,340 (4.75)	528 (0.14)	386,111 (100)	503	56	469	1,078
2021	32,466 (7.64)	388,800 (91.44)	3,891 (0.92)	56 (0.01)	425,213 (100)	161,795 (39.99)	224,095 (55.39)	18,042 (4.46)	610 (0.15)	404,542 (100)	498	58	464	1,089
2022	32,093 (7.67)	382,600 (91.40)	3,826 (0.91)	65 (0.02)	418,584 (100)	162,663 (39.84)	226,886 (55.58)	17,984 (4.41)	707 (0.17)	408,240 (100)	507	59	470	1,088
2023	30,440 (7.38)	378,050 (91.67)	3,829 (0.93)	66 (0.02)	412,386 (100)	154,015 (38.34)	229,180 (57.05)	17,802 (4.43)	712 (0.18)	401,709 (100)	506	61	465	1,079

(注) ①()は、輸送機関別のシェア(%)である。②航空には超過手荷物、郵便物を含む。③自動車は1990年度より軽自動車を含む数字である(2010年度から自家用貨物軽自動車の数字は除く)。2010年度から調査・統計方法を変更。東日本大震災の影響により、北海道運輸局及び東北運輸局の2011年3月及び4月の数値は含まれない。
④単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。

2 主要品目別内航貨物輸送量

内航海運が輸送する貨物は、石炭、鉄鋼、セメントなど産業の基礎となる物資が大半を占める。10年前と比べると石炭の輸送量が若干減少した。

出典：国土交通省「内航船舶輸送統計年報」

品 目	輸送トン数(千トン)			輸送トンキロ(百万トンキロ)			平均輸送距離(km)	
	2013年度	2023年度	23/13(%)	2013年度	2023年度	23/13(%)	2013年度	2023年度
石炭	14,160 (3.7)	13,171 (4.3)	93.0	2,803 (1.5)	1,908 (1.2)	68.1	198	145
鉄鋼	42,116 (11.1)	31,721 (10.4)	75.3	21,523 (11.6)	15,800 (10.3)	73.4	511	498
石灰石	35,807 (9.5)	32,650 (10.7)	91.2	14,200 (7.7)	13,010 (8.4)	91.6	397	398
砂利・砂・石材	20,308 (5.4)	14,667 (4.8)	72.2	6,429 (3.5)	5,643 (3.7)	87.8	317	385
セメント	38,891 (10.3)	29,779 (9.8)	76.6	19,912 (10.8)	16,159 (10.5)	81.2	512	543
石油製品	89,209 (23.6)	68,257 (22.4)	76.5	39,286 (21.3)	32,165 (20.9)	81.9	440	471
その他	137,843 (36.4)	114,159 (37.5)	82.8	80,707 (43.7)	69,331 (45.0)	85.9	585	607
合 計	378,334 (100.0)	304,404 (100.0)	80.5	184,860 (100.0)	154,015 (100.0)	83.3	489	506

(注) ①()内は各品目別シェア(%)である。②単位未満の端数については、四捨五入したため、合計と内計とは一致しない場合がある。

3 船種別内航船腹量

内航船舶は5,146隻、449万6,584総トン。船種別では「貨物船」が一番多く、隻数比70.8%、総トン数比59.7%を占めている。

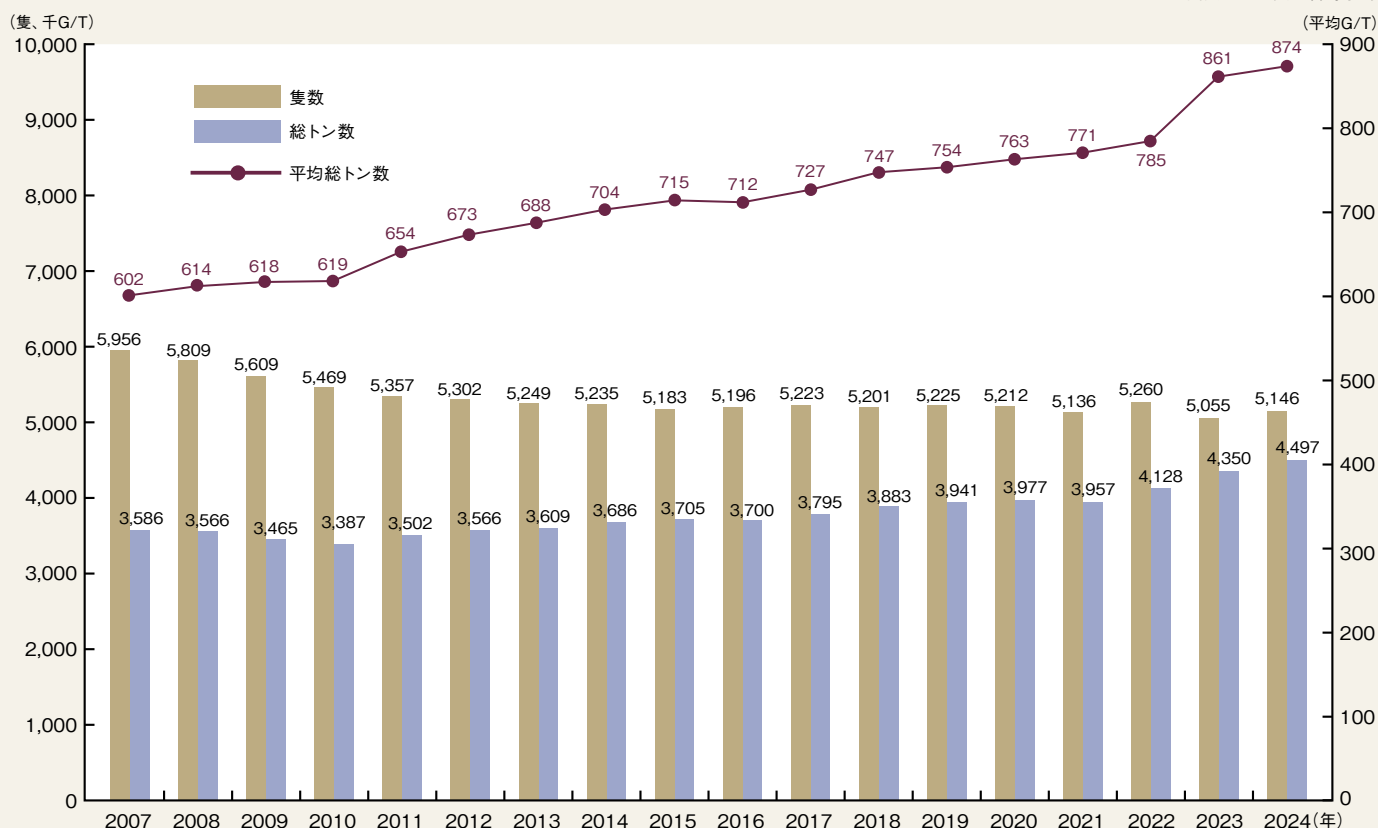
出典：国土交通省海事局

		2021年3月末		2022年3月末		2023年3月末		2024年3月末		2025年3月末	
船種	質	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	木船等	553	6,830	539	6,762	550	6,823	494	5,906	490	6,220
	鋼船	2,969	2,162,085	2,926	2,153,983	3,086	2,293,425	3,038	2,520,009	3,151	2,678,737
	計	3,522	2,168,915	3,465	2,160,745	3,636	2,300,247	3,532	2,525,914	3,641	2,684,957
土・砂利・石材専用船	木船等	2	39	2	39	2	39	2	39	3	538
	鋼船	310	204,691	291	194,791	256	182,611	196	153,555	186	146,781
	計	312	204,730	293	194,830	258	182,650	198	153,594	189	147,319
セメント専用船	木船等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	135	402,412	131	389,173	132	388,878	130	378,083	132	370,425
	計	135	402,412	131	389,173	132	388,878	130	378,083	132	370,425
自動車専用船	木船等	—	—	—	—	1	19	1	19	1	19
	鋼船	10	40,137	9	37,227	10	40,220	10	40,220	9	28,647
	計	10	40,137	9	37,227	11	40,239	11	40,239	10	28,666
油送船	木船等	5	52	5	52	5	52	8	367	7	168
	鋼船	933	954,181	929	959,082	923	1,006,023	890	1,043,168	887	1,056,350
	計	938	954,233	934	959,134	928	1,006,075	898	1,043,535	894	1,056,518
特殊タンク船	木船等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	鋼船	295	206,987	304	216,598	295	210,129	286	208,709	280	208,699
	計	295	206,987	304	216,598	295	210,129	286	208,709	280	208,699
合 計	木船等	560	6,921	546	6,853	558	6,933	505	6,331	501	6,945
	鋼船	4,652	3,970,493	4,590	3,950,854	4,702	4,121,285	4,550	4,343,743	4,645	4,489,639
	計	5,212	3,977,414	5,136	3,957,707	5,260	4,128,218	5,055	4,350,074	5,146	4,496,584

4 内航船の隻数と船舶の大型化

隻数はここ数年5,100～5,200隻で推移しているが年々大型化が進んでおり、内航船舶全体の平均総トン数は前年度に比べ1.5%増となっている。

出典：国土交通省海事局



5 船型別状況

隻数比で100総トン以上の中に占める499総トン以下は61.5%、1,000総トン以上は18.9%を占める。
また船型の大型化が年々進み内航船舶全体の平均総トン数は10年前に比べ24.1 %の大型化がみられる。

出典：国土交通省海事局

船 型	2015年3月31日				2025年3月31日											
	隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		油送船(注)				貨物船(注)				合 計			
					隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)		隻数 (構成比%)		総トン数 (構成比%)	
～19G/T	1,430	34.0	20,212	1.2	92	7.8	1,539	0.1	1,329	33.5	18,993	0.6	1,421	27.6	20,532	0.5
20～99G/T	351		24,541		116	9.9	9,255	0.7	135	3.4	8,813	0.3	251	4.9	18,069	0.4
100G/T～199G/T	827	15.8	143,034	3.9	159	13.5	26,765	2.1	356	9.0	59,959	1.9	515	10.0	86,724	1.9
200G/T～299G/T	297	5.7	76,463	2.1	34	2.9	9,132	0.7	334	8.4	88,204	2.7	368	7.2	97,336	2.2
300G/T～399G/T	195	3.7	68,242	1.9	74	6.3	25,745	2.0	122	3.1	42,090	1.3	196	3.8	67,835	1.5
400G/T～499G/T	1,019	19.5	498,460	13.5	242	20.6	119,013	9.4	816	20.5	400,930	12.4	1,058	20.6	519,943	11.6
500G/T～699G/T	186	3.6	119,191	3.2	40	3.4	23,338	1.8	136	3.4	82,628	2.6	176	3.4	105,966	2.4
700G/T～999G/T	393	7.5	320,323	8.7	231	19.7	192,918	15.2	275	6.9	217,521	6.7	506	9.8	410,439	9.1
1,000G/T～1,999G/T	137	2.6	202,815	5.5	28	2.4	43,356	3.4	155	3.9	220,420	6.8	183	3.6	263,776	5.9
2,000G/T～2,999G/T	74	1.4	194,673	5.3	20	1.7	51,485	4.1	57	1.4	144,020	4.5	77	1.5	195,505	4.3
3,000G/T～4,499G/T	178	3.4	655,461	17.8	128	10.9	478,786	37.8	75	1.9	277,296	8.6	203	3.9	756,082	16.8
4,500G/T～6,499G/T	61	1.2	311,354	8.4	4	0.3	18,351	1.5	63	1.6	334,157	10.3	67	1.3	352,508	7.8
6,500G/T～	87	1.7	1,051,499	28.5	6	0.5	265,533	21.0	119	3.0	1,336,334	41.4	125	2.4	1,601,867	35.6
合 計	5,235	100.0	3,686,269	100.0	1,174	100.0	1,265,217	100.0	3,972	100.0	3,231,367	100.0	5,146	100.0	4,496,583	100.0
うち100G/T以上	3,454	66.0	3,641,515	98.8	966	82.3	1,254,422	99.1	2,508	63.1	3,203,560	99.1	3,474	67.5	4,457,982	99.1
平均G/T	704				1,078				814				874			

(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、通関前の塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②20総トン未満の営業船を含む。
③ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。
④単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。

6 船齢別状況

内航船舶を船齢別にみると7年末満が隻数比16.0%、総トン数比22.8%となっている。14年以上の老齢船は隻数比65.9%、総トン数比46.5%。

出典：国土交通省海事局

船 齢	隻数(構成比%)						総トン数								
	油送船(注)		貨物船(注)		合 計		油送船(注)			貨物船(注)			合 計		
	隻数	構成比 (%)	隻数	構成比 (%)	隻数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)	総トン数 (千トン)	平均 トン 数	構成比 (%)
新造船	14	1.2	59	1.5	73	1.4	11,209	801	0.9	41,338	701	1.3	52,547	720	1.2
1～7	244	20.8	508	12.8	752	14.6	259,463	1,063	20.5	711,736	1,401	22.0	971,199	1,291	21.6
7～14	278	23.7	654	16.5	932	18.1	510,227	1,835	40.3	873,195	1,335	27.0	1,383,422	1,484	30.8
14～	638	54.3	2,751	69.3	3,389	65.9	484,318	759	38.3	1,605,098	583	49.7	2,089,416	617	46.5
合 計	1,174	100.0	3,972	100.0	5,146	100.0	1,265,217	1,078	100.0	3,231,367	814	100.0	4,496,583	874	100.0

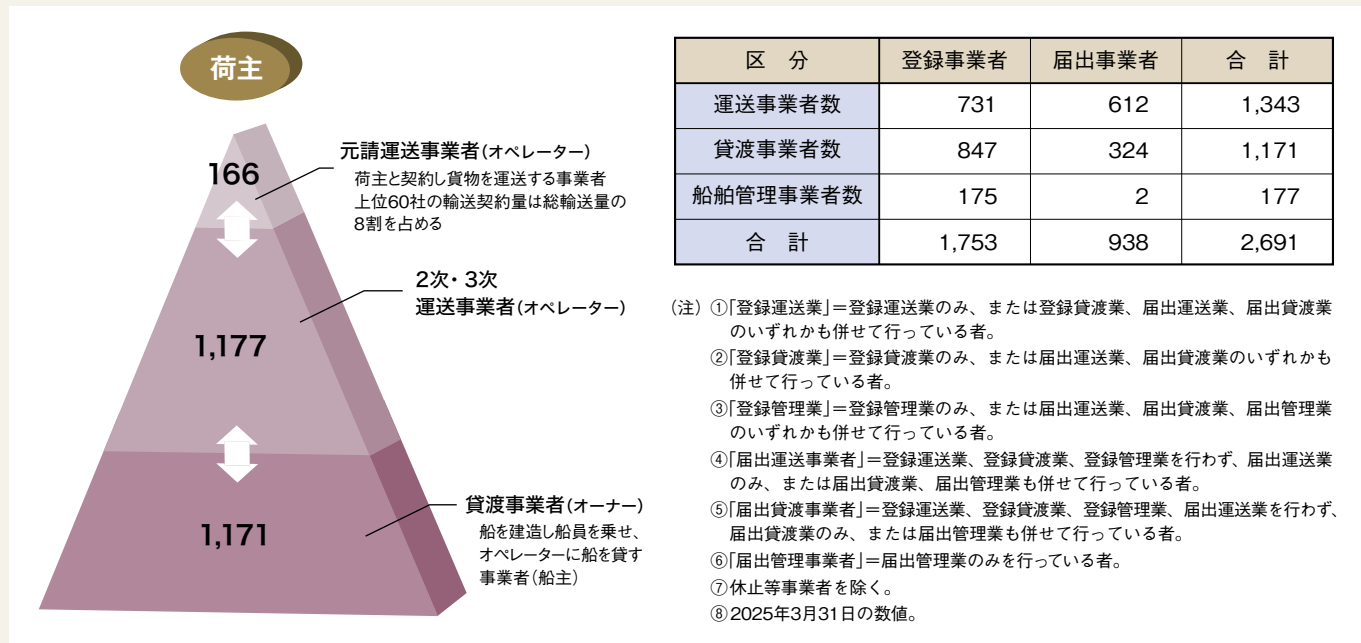
(注) ①内外航併用船及び港運併用船を含み、塩の二次輸送船、原油の二次輸送船及び沖縄復帰にかかわる石油製品用許認可船を含まない。 ②年齢不詳船舶を除く。
③20総トン未満の営業船を含む。 ④ここでは油送船に油送船、特殊タンク船の数値の合計を、貨物船にセメント専用船、自動車専用船、土・砂利・石材専用船、その他貨物船の数値の合計を計上している。 ⑤単位未満の端数については四捨五入したため、合計と内計が一致しない場合がある。 ⑥2025年3月31日現在の数値。

7 内航海運事業者数

事業者数は2,939。このうち休止等事業者が248、営業事業者は2,691。

内訳は登録事業者数では運送事業者が731、貸渡事業者が847、船舶管理事業者が175の計1,753。届出事業者では、運送事業者が612、貸渡事業者が324、船舶管理事業者が2の計938となっている。

出典：国土交通省海事局、日本内航海運組合総連合会



8 登録事業者数

出典：国土交通省海事局

年 月 日	運送事業者数	貸渡事業者数	船舶管理事業者数	合 計	備 考
1967年3月31日	9,149	1,792		10,941	1967年4月1日許可制移行
1970年3月31日	1,175	9,129		10,304	1969年10月1日許可制完全実施
1972年3月31日	897	6,057		6,954	1971年8月1日許可対象を100G/T以上に変更
1975年3月31日	901	6,051		6,952	1975年度以降、実事業者数
1980年3月31日	794	5,322		6,116	
1985年3月31日	750	4,868		5,618	
1990年3月31日	725	3,463		4,188	1990年度以降、実事業者数(休止等事業者を除く)
1995年3月31日	712	3,124		3,836	
2000年3月31日	680	2,671		3,351	
2005年3月31日	613	2,206		2,819	2005年4月1日登録制移行
2010年3月31日	701	1,686		2,387	
2015年3月31日	641	1,395		2,036	
2020年3月31日	619	1,209		1,828	
2021年3月31日	613	1,178		1,791	
2022年3月31日	613	1,181		1,794	
2023年3月31日	620	994	185	1,799	2022年4月1日船舶管理業の登録追加
2024年3月31日	717	867	173	1,757	
2025年3月31日	731	847	175	1,753	